資料３

魅力ある夜間景観の形成に向けた基本目標（案）

これまで本市が築き上げてきた昼間の良好な景観形成に関する理念、方針を基本とした上で、現状の問題点から整理した課題を解決し、広島らしい魅力ある夜間景観を形成するための目標を以下のとおり設定する。

昼間の太陽光に代替するあかりの使い方によって、夜間景観をより魅力的なものにしていくため、安全を確保し、「安心をつくり出すあかり」に関する取組を基本とした上で、「平和」、「歴史・文化」、「水と緑」、「にぎわい・おもてなし」という本市が有する４つの景観特性を生かした「美しく魅せるあかり」に関する取組を進めることにより、広島らしい個性ある夜間景観の形成を図る。

一般的に夜景は、高台から俯瞰して眺めるという楽しみ方もあるが、本市においては、例えば、厳かなあかりに包まれた平和記念公園における慰霊と鎮魂の雰囲気や水面に写る河岸緑地の優美な潤いと安らぎの雰囲気など、街中にいて、あるいは歩きながら間近に見ることのできる「シーン景観」や「シークエンス景観」が多数あることから、そうした特性を生かした夜景の楽しみ方が適していると考えられる。

こうしたことから、夜間においても本市の魅力を発揮するため、ヒューマンスケールを意識した間近に楽しめる夜間景観を創造することとし、本市の統一した夜間景観形成の基本目標を『広島らしい風情があり、おもてなしの心あふれる夜景づくり～夜も歩きたくなる居心地の良い夜間景観の創造～』と設定する。

美しく魅せるあかり

広島の個性である景観特性や個の資源の魅力

平和	歴史・文化
水と緑	にぎわい・おもてなし

＋

安心をつくり出すあかり

安全性　快適性　環境配慮

↓

広島らしい魅力ある夜間景観

↓

目標

広島らしい風情があり、おもてなしの心あふれる夜景づくり
～夜も歩きたくなる居心地の良い夜間景観の創造～